

裏磐梯の哺乳類

裏磐梯は野生の動植物にあふれており、1888年に磐梯山が噴火して一部山体崩壊が起こった後も、森林や生態系が順調に回復している様を示しています。ツキノワグマの在来種や、マカクサル、ニホンカモシカ、リスの在来種などをはじめ、およそ40種の哺乳類がこの地域に生息しています。